

送信者の E メール アドレスに基づいてどのように E メールをレート制限できますか。

目次

[質問](#)

[環境](#)

質問

送信者の E メール アドレスに基づいてどのように E メールをレート制限できますか。

環境

AsyncOS 7.6 をおおよびより新しい実行する Cisco E メール セキュリティ アプライアンス

送信側レート制限は AsyncOS 7.6 現在で新しい機能です。それは各エンベロープ送信側アドレスからの受け入れられる受信者毎時間の数を制限します。これは正規、偶然、または malware かウイルスからソースをたどられてであるそれらを含むがそれに限定されず自動的に多くメールを、絞ります。これらを遅らせることによって、不必要なメールのソースを見つけ出す時間を得ます。正規のメールの場合、それはいくつかの宛先 サイトで自動化されたブロッキングの軽減を助けることができます。

各リスナーはしきい値を制限する自身のレートをトラッキングします; ただし、すべてのリスナーが単一カウンターに対して検証するので、同じ mail-from アドレスからのメッセージが複数のリスナーによって受け取られる場合レートリミットが超過することはより本当らしいです。

AsyncOS 7.6 はまたすぐに多数のメッセージの個々の送信側を識別することを可能にする **レポートを制限する新しいレートを追加**します。内部ユーザ ユーザー アカウントからのスパムを制御するのにこのレポートを使用し、機密が漏洩した ユーザ アカウントを、制限制御不能アプリケーションこと使用メール識別し、組織のオンライン評判を損なうことを避ければコンソール担当者は口論しまこの状況に起因します。

注: これはヘッダからエンベロープ送信側に完全に、ない基づいています。

この機能を既存の送信側グループに加えるため:

1. メール Policies タブの帽子概要ページで開始して下さい。
2. 影響したい送信側グループを識別して下さい。
3. この送信側グループと関連付けられるメール フロー ポリシーの名前をクリックして下さい。
4. オプションを拡張するために「**エンベロープ送信側用のレートリミット**」をクリックして下さい。

さい。

5. 望ましい「**最大値を設定して下さい。タイムインターバルごとの受信者**」。

6. 入れて下さい及び託して下さい

組織が規則的に時間に依存するメールを送信する場合、「例外」を除いてイネーブルになりましたそれを設定できます:

1. メール住所録ページの開始はタブのポリシングを行いません。
2. 「**追加します住所録**」をクリックして下さい。
3. それにわかりやすい名前および説明を示して下さい (オプションの)。
4. 制限されるレートではないはずであるアドレスを規定して下さい。
5. 入れて下さい。
6. メール Policies タブの **帽子概要ページ** に行ってください。
7. 影響したい送信側グループを識別して下さい。
8. この送信側グループと関連付けられるメール フロー ポリシーの名前をクリックして下さい。
9. オプションを拡張するために「**エンベロープ送信側用のレートリミット**」をクリックして下さい。
10. 望ましい「**最大値を設定して下さい。タイムインターバルごとの受信者**」。
11. 「**住所録の無視レートリミット**」のためのイネーブル切り替え。
12. ドロップダウンから先に作成した住所録を選択して下さい。
13. 送信し、保存します。